

2011-R069

2011年7月4日

マレーシアにおけるデータセンターの建設開始について

NTTコミュニケーションズ(略称:NTT Com)は、2011年7月にマレーシアのサイバージャヤにて、データセンター国際基準「Tier III」*1に拡張可能な「サイバージャヤ3データセンター」の建設を開始します。本データセンターは、NTT Comの100%子会社であるNTT MSC Sdn Bhd (略称:NTT MSC)を通じて建設し、2012年度第一四半期(2012年4-6月)にサービス提供の開始を予定しています。

1. 概要

NTT Comは、マレーシアの首都クアラルンプールの郊外にある総合開発地域マルチメディア・スーパーコリドーの中核都市サイバージャヤにて、NTT MSCを通じて、2002年よりデータセンターサービスを提供してきました。現在、「サイバージャヤ1データセンター」と「サイバージャヤ2データセンター」を提供していますが、さらなるお客さまからの要望にお応えするため、サーバールーム面積1,700平米を予定している「サイバージャヤ3データセンター」の建設を開始します。

マレーシアは地震、津波などの自然災害の影響が極めて少なく、電力料金が安価であり、ディザスターリカバリーやオフショア拠点として注目されています。

マレーシアでデータセンターサービスのご利用を検討されているお客さまに、信頼性の高い豊富な国際ネットワークとの接続や、きめ細かなマネージドサービスなどと組み合わせることで利用できるサービスを提供いたします。

2. 特長

(1) 安価で拡張性のあるデータセンター

NTT Comグループで定めたグローバル統一品質基準*2を満たすサービスを安価に提供します。お客さまの要望に応じ、柔軟に設備増設が可能なモジュラーコンセプトを採用し、建物を低層構造にすることで投資効率を高めています。

(2) 高信頼性と環境に配慮した設計

商用電源、空調、UPS(無停電電源装置)、発電機、配電ルートなどを冗長化することにより停電などの事態に備えるほか、防火・防水などの予防対策を施します。加えて太陽光パネルによる再生可能エネルギーの導入や断熱性の高い二重壁構造の採用、雨水の再利用など環境へ配慮した設計を行い、マレーシアグリーンビルディング指標(GBI)*3の取得を目指します。

(3) 同敷地内オフィス棟併設と安心の保守体制

マレーシアのデータセンターとしては珍しく同敷地内にお客さまが利用可能なオフィスビルを併

設しており、お客さまのリモートオフィスやバックアップサイトとしてご利用いただけます。

また、複数言語に対応可能な NTT MSC の保守サポート要員も同敷地内に常駐しているため、24 時間 365 日迅速な保守運用体制でネットワークからサーバーまでお客さま ICT インフラを、厳しいセキュリティポリシー*4などに基づき、トータルでマネジメントします。

(4) 高信頼のネットワークコネクティビティが経済的に利用可能

アジア地域を結ぶ新海底ケーブル「Asia Submarine-cable Express」*5 が 2012 年に運用開始を予定しており、マレーシアでも NTT Com の国際 IP バックボーンを利用した高速・大容量なインターネット接続や、「Arcstar グローバル IP-VPN サービス」などが、今まで以上に低遅延で信頼性の高い国際ネットワークとして提供可能になります。さらに、これら全世界をカバーする豊富なネットワークサービスの通信設備 (POP) が同敷地内に設置されているため、お客さま機器からアクセス回線不要でバックボーンへ接続でき、経済的な利用が可能です。

*1 Tier: TIA(米国電気通信工業会)および TUI(The Uptime Institute, Inc.)が定めるデータセンター品質基準。商用電源、空調、UPS、発電機、配電ルートなどデータセンターに必要なファシリティの冗長構成や、運用体制・レベルを詳細に評価することにより、データセンター全体としての品質、信頼性を客観的かつ包括的に評価する仕組み。「Tier I」から「Tier IV(最高水準)」があり、「Tier III」以上であると運用中の設備などのメンテナンスも可能な可用性の高い構成となります。

*2 NTT Com グローバル統一品質基準: TIA(米国電気通信工業会)、TUI(The Uptime Institute, Inc.) および ASHRAE(米国暖房冷凍空調学会)などの世界基準を考慮し、NTT Com グループが国内外で積み上げてきたノウハウや技術、お客さまの声を基に、設備面とサービス面で定義した基準書。基準書の内容は適宜改定し、現在約 360 の基準項目にて、さらなる品質の向上に取り組んでいます。

*3 GBI(Green Building Index): マレーシアにおける建築ビルの環境配慮に対する評価基準。

*4 : NTTMSC は、情報セキュリティマネジメントの標準規格である ISO/IEC 27001:2005 を 2010 年に取得しています。

*5 Asia Submarine-cable Express: NTT Com が資本参加する日本、フィリピン、シンガポール、マレーシア、香港で陸揚げ予定の国際海底ケーブル。2012 年運用開始予定。詳細は以下を参照ください:

<http://www.ntt.com/release/monthNEWS/detail/20110131.html>